



MGS-400シリーズ

APP説明書

Refrigerant Gas Detector

冷媒ガス検出器

冷凍機設置室、冷蔵室、冷凍室に最適



MGS-410



MGS-450



MGS-460

1 はじめに

MGS-400シリーズ冷媒ガス検知器の動作状況確認、アラームレベル・出力信号、個別名称などの設定を確認・変更するAPPです。スマホのBluetooth通信を使って確認・変更ができます。

MGS-400シリーズの設置方法・使用法については、各モデルのクイックスタートガイドやマニュアルをご参照下さい。

2 安全のための説明、設置方法、接続方法など



各モデルのクイックスタートガイドやマニュアルをご参照ください。

3 MGS-400シリーズをMGS-400Appに接続 (ユーザーの裁量、選択)

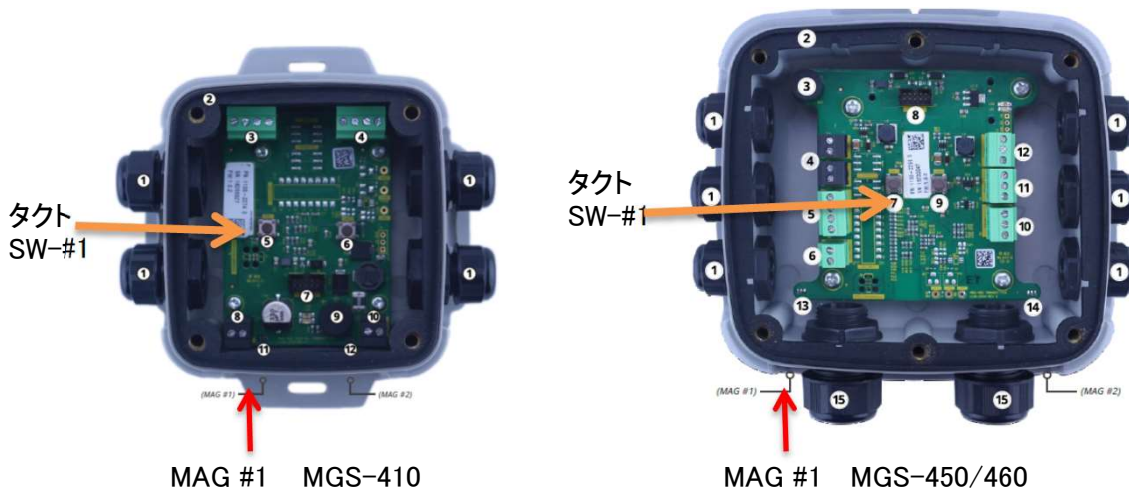
MGS-450はスマートフォンアプリケーションを使用して、ユーザーがガス検知器とインターフェースできるようにします。アプリをダウンロードするには、ここをスキャンするか [www.mybacharach.com / apps](http://www.mybacharach.com/apps) にアクセスしてください。
また、Google Playなどのアプリからもダウンロードできます。
デフォルト設定は、機器の工場出荷時の設定です。



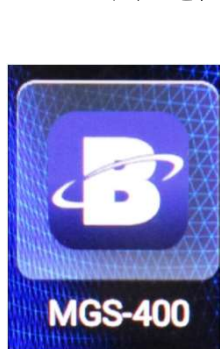


重要： デフォルト設定のショートカット、パスキー、およびロック解除コードは、MGS-400アプリケーションの設定メニューから変更できます。

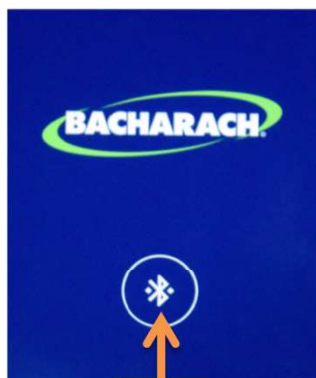
- 3-1 MAG #1を付属の磁気スチックで1秒間タップして、またはPCB上のタクトSW-#1を押してBluetooth®検出を有効にします。10秒後、ペアリングされるまで、タイムアウトになるまで、またはキャンセルされるまで、デバイスは可聴ハートビート(鼓動音)で検出可能であることを示します。



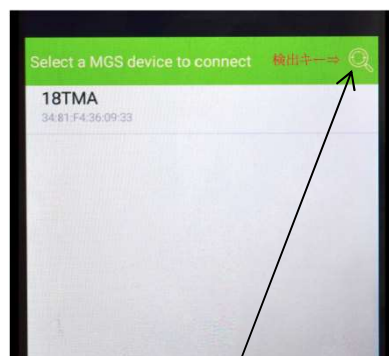
- 3-2 MGS-400Appアイコン(下)を起動し、BACHRACHの下にあるBluetooth®アイコンをクリックしてスキャンを開始します。



Appアイコン



ブルーツースアイコン



検出・選択画面

- 3-3 検出・選択画面の左上の検出ボタンをクリックすると、下に周辺のMGS-400を表示します。利用可能なBacharachガス検知器のリストから機器名を選択します。MGS-410のデフォルト機器名は「18TMA-DT」、MGS-450 / 460のデフォルト機器名は「18TMA」です。
注) 設定画面から、検出器毎に名前が変更されます。

- 3-4 ペアリングの設定

図-1の「ペア設定をする」をクリックして、18TMAとブルーツース通信を確立します。

注) 事前にスマホの設定画面でブルーツースのペアリングデバイスに18TMAがあることを確認します。

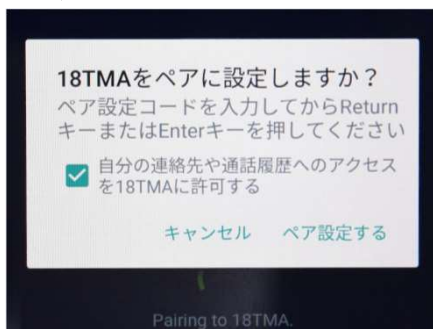


図-1ペア設定画面

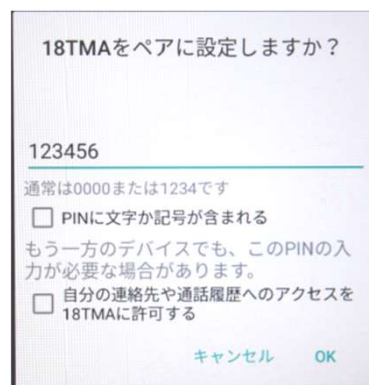


図-2 パスキー入力画面

- 3-5 パスキー入力画面(図-2)が表示されたら、パスキーを入力します(デフォルトは「123456」です)。
 注) 設定画面から、パスキーは変更られます。
 パスキーを入力して、OKをクリックすると、ホーム画面(図-3)が表示されます。

- 3-6 デバイスを設定するための設定タブ⑧をクリック。メッセージが表示されたら、ロック解除コードを入力してデバイス設定にアクセスします。(デフォルトは「1234」です)

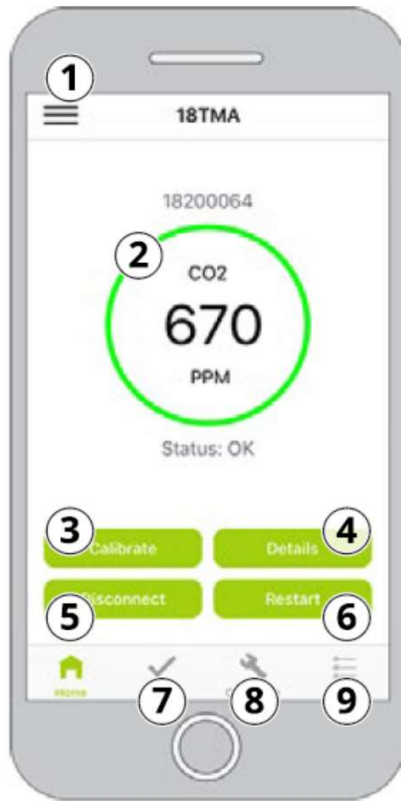


図-3 ホーム画面

#	APP 説明
1	メインメニュー(App 設定)
2	現況(ガス濃度)
3	調整(校正 / 簡易動作)テスト)
4	詳細(機器情報)
5	Bluetooth®(ブルーツース)切断
6	接続機器の再スタート
7	テストモード(LED / ブザー / リレー / アナログ出力)
8	設定タブ(設定確認と変更)
9	Log(記録)

③調整(校正 / 簡易動作)テストをクリックすると校正(Calibrate)とテスト(Bump)が選択できます。

④詳細(機器情報)をクリックすると、出荷時の設定(S/N、アラームレベル、設定ガス名など)が確認できます。

4 出力テストモード

注意;テスト前に、全ての関係者にテストすることを知らせてください。

4-1 出力テスト画面。(図-4)

⑦のテストモードアイコンをクリックします。上部のOutput Test EnableボタンをスライドしてONにします。LED、ブザー、リレー、アナログ出力のテストができます。

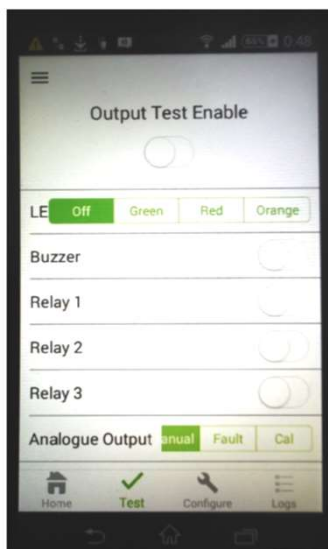


図-4 P-1 出力テスト画面

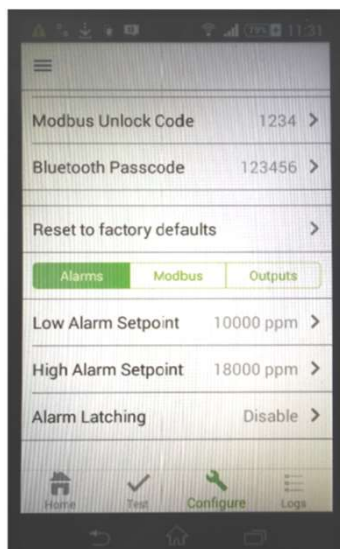


図-5 アラーム確認設定画面

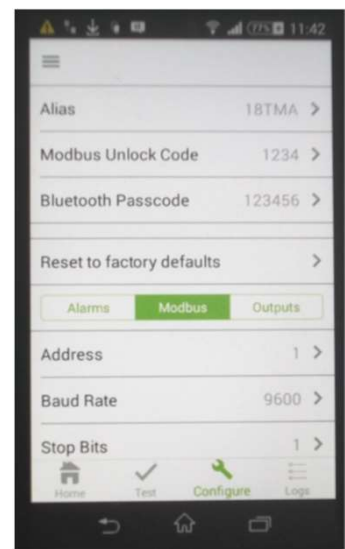


図-6 Modbus設定変更画面

5 設定タブ(設定確認と変更)

5-1 アラーム設定確認変更画面。(図-5)

⑧(図-3ホーム画面)の設定タブ(設定確認と変更)をクリックします。

アラーム設定レベル(デフォルト)の確認と変更ができます。

検出器の名称(Alias)、Modbusロック解除コード、ブルーツースパスコードが変更設定できます。
すべての設定を工場集荷時に、戻せます。(Reset factory defaults⇒Yes)

5-2 Modbus設定確認変更画面。(図-6) Modbus設定確認と変更ができます。

5-3 アナログ出力設定確認変更画面。(図-7)

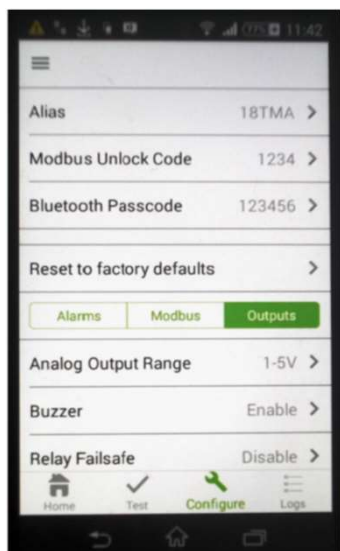


図-7 アナログ出力設定画面

Analog Output Rangeをクリックして、アナログ出力選択画面(図-8)から、使用する出力を選びます。

ブザーのON/OFF選択、リレーのフェイルセーフON/OFF, アラーム遅延時間(分)の設定が出来ます。

また、画面下部のメニューから、アナログゼロ調整や、アナログスパン範囲の確認、変更ができます。(図-9)

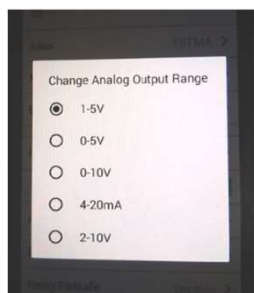


図-8 アナログ出力選択画面

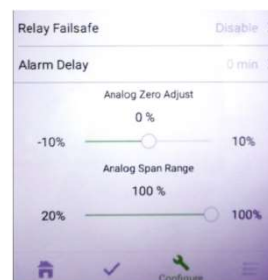


図-9 アナログゼロ/スパン設定

スマホ画面左下のホームボタンをクリックして前の画面に戻り、Homeをクリックすれば、前ページのHome画面に戻り、ガス濃度リアルタイム表示画面になります。

ホーム画面の⑤Disconnectボタンをクリックすると、ブルーツース接続が終了します。



お問合せ先: 株式会社 U W E 046-207-3666